農林水産省登録 第15761号

グランサー® 水和剤

トルクロホスメチル水和剤 殺菌剤分類 14

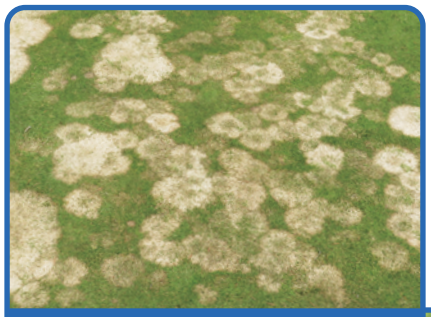
グランサーは住友化学(株)の登録商標

雪腐病の基幹剤

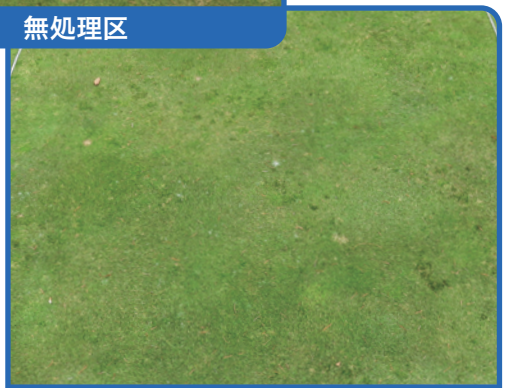
長い残効性

葉腐病(ラージパッチ)、疑似葉腐病(春はげ症)にも

芝生用 殺菌剤



無処理区



グランサー水和剤　処理区

グランサー　200倍/200mℓ/㎡ (薬量1g/㎡) 処理

レインボー薬品株式会社

雪腐病の基幹剤

グランサー®水和剤

農林水産省登録　第15761号
有効成分:トルクロホスメチル(化管法1種)　75.0%
性状:類白色水和性粉末63μm以下
毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
包装:1kg×10袋

適用病害と使用方法

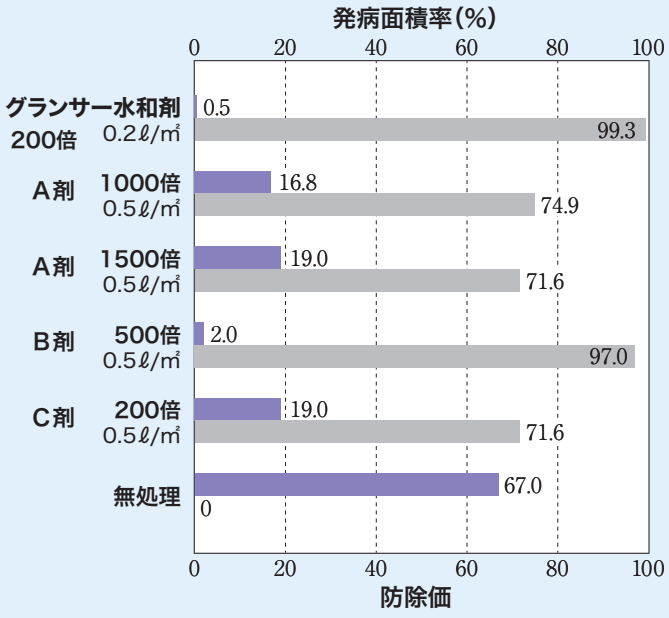
(2024年2月現在の登録内容)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	使用方法	総使用回数※
芝(日本芝)	葉腐病(ラージパッチ)	200倍	発病初期	1㎡当り0.2ℓ散布	本剤及びトルクロホスメチルを含む農薬 5回以内
		500倍		1㎡当り0.5ℓ散布	
		500~1000倍		1㎡当り1ℓ散布	
	疑似葉腐病(春はげ症)	1000倍	休眠期前及び萌芽前		
	疑似葉腐病(象の足跡)		発病初期		
芝(ベントグラス)	雪腐小粒菌核病	200倍	根雪前	1㎡当り0.2ℓ散布	
		500~750倍		1㎡当り0.5~1ℓ散布	
	疑似葉腐病(イエローパッチ)	1000倍	秋~春期	1㎡当り1ℓ散布	

※は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

雪腐小粒菌核病に対する効果

平成17年　日植防委託試験成績より抜粋



●草種:ケンタッキーブルーグラス
●発生状況:多発生
●区制・面積:1区6㎡(2m×3m)、3反復
●散布:11月25日、各薬剤の所定量をジョロで散布
●調査:平成18年4月21日、各処理区の発病面積率を調査

保　管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

上手な使い方

雪腐小粒菌核病には
必ず根雪前に**1~2回**
散布してください

⚠ 効果・薬害等の注意

・使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
・展着剤を使用する(効果)
・日本芝の葉腐病(ラージパッチ)に使用する場合の注意
　①常発地では予防散布に重点を置いた散布をする(効果)
　②1㎡当たり0.2~0.5リットルを散布する場合は、散布むらのないように特に注意する。
　③乾燥条件では0.5~1リットルを散布することが望ましい。
・低温期散布(秋~春期散布)以外では、西洋芝に薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意する(薬害)
・ベントグラスに使用する場合の注意
　①雪腐小粒菌核病には、500~750倍を1㎡あたり0.5~1ℓ、薬量として1~1.3gを、200倍を1㎡あたり0.2ℓ、薬量として1gを、なるべく根雪前の晴天の日に散布する。
　②疑似葉腐病(イエローパッチ)に使用する場合、発病前から予防的に散布する。また、なるべく晴天の日に散布し、散布液が芝の葉上で氷結することのないよう注意する。
・飼料作物に使用しない。

⚠ 安全使用上の注意

公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。
・火災時は、適切な保護具を着用し、水・消火剤等で消火に努める。
・漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収する。
・移送取扱いは、ていねいに行う。

■使用前にはラベルをよく読む。 ■ラベルの記載以外には使用しない。 ■小児の手の届く所には置かない。 ■空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。

SCG GROUP 住友化学 アグログループ
レインボー薬品株式会社
東京都台東区上野1-19-10
TEL.(03)6740-7777　FAX.(03)6740-7000

R202402-4